

研究名：看護師のSBTプロトコルによる抜管成功率への影響

1. 研究の目的

背景：ICUにおける人工呼吸管理では、適切な離脱のタイミングが患者予後に直結する。看護師主導のSBT（Spontaneous Breathing Trial）プロトコルの有効性が注目されているが、国内では検証が不十分です。

目的：Ns. SBT（看護師による人工呼吸器離脱試験）を用いた看護師主導離脱群と医師単独管理群における抜管成功率（72時間以内の再挿管なし）を比較します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：2024年4月～2025年6月に当院のICUで人工呼吸器管理を受けた18歳以上の患者様。
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月
- ③ 研究方法：上記患者様を対象に前向きコホート研究として、Ns. SBT群と従来群で再挿管率を比較します。解析は、交絡因子を調整したロジスティック回帰分析を実施します。

3. 研究に用いる情報の種類

データ取得方法：電子カルテ・救急搬送記録の後方視的抽出（病歴、検査データ、人工呼吸器設定 等）

※ 患者様の氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報とは調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

※ 研究結果の発表に際しても、個人が特定されないよう十分に配慮して行います。

5. 研究実施機関

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2025年11月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

救急集中治療科科 新里 盛朗

住所：〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川 118-1

電話：098-888-0123（内線：8151）

○研究責任者：

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

救急集中治療科科 新里 盛朗